

穀物・油料種子 先物・オプション

グローバルベンチマーク商品におけるリスク管理と取引機会。



要旨

再生可能資源である穀物と油糧種子の供給は、産地の輪作・天候状況や世界的需要動向に大きく左右されながら世界的に絶えず変化しています。こうしたコモディティ（商品）の生産者・当業者・消費者にとって課題となる価格変動リスクの管理や市場価格の発見で、大いに役立っているのが先物・オプションです。しかも、トレーダーや投資家にとっては、穀物・油糧種子の相場がもたらす膨大な機会を利用する手段にもなります。

枚数

穀物および油糧種子の先物およびオプションは、現物受渡である。取引には、トウモロコシ、シカゴ軟質赤色冬小麦（SRW）、KC硬質赤色冬小麦（HRW）、大豆、大豆ミール、大豆油、もみ米、オート麦が含まれ、電子取引および立会場でのオープンアウト・

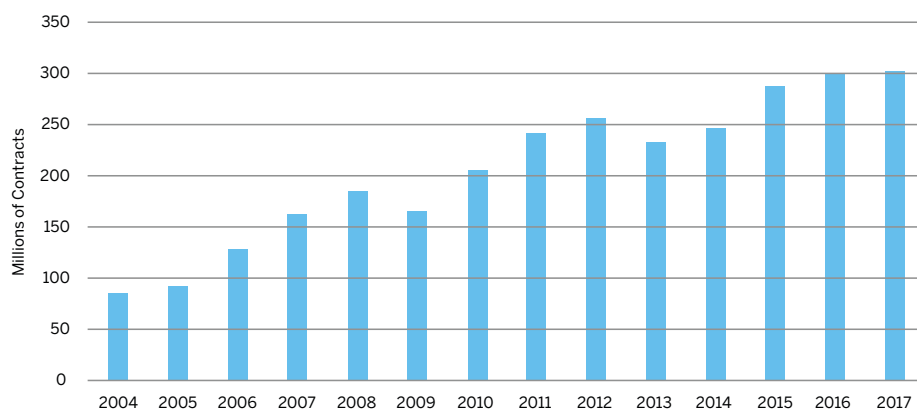
クライ方式で取引が行われる。小規模の取引ニーズに対しては、トウモロコシ、大豆およびシカゴSRW小麦のミニサイズ先物も利用できる。

短期新穀オプションと週次オプション

CMEグループでは、ヘッジャーやトレーダーに、さらなる利便性を提供するため、週次オプション商品と短期新穀オプション商品を上場しました。トウモロコシ、シカゴSRW小麦、KC HRW小麦、大豆、大豆ミール、大豆油の週次オプションは、プレミアムが小さく済みやすく、短期取引の選択肢となり得ます。例えば、保有するオプション建玉の細かな管理、相場動向に基づいたピンポイントな取引、米農務省発表など影響力の強い経済イベントに合わせた取引を考案できるでしょう。詳しくはcmegroup.com/weeklyagsをご覧ください。

短期新穀オプションは、新たに収穫されるトウモロコシ、大豆、シカゴSRW小麦、KC HRW小麦を対象に、より短期的な選択肢となり得ます。トウモロコシ、大豆、シカゴSRW小麦、KC HRW小麦の短期新穀オプションは、標準限月の新穀オプションよりも、はるかに満期が早いため、市場参加者は作付期・生育期の目標期間内に比較的低いコストで優位性を活用した取引やリスク管理の機会を得られるでしょう。詳しくはcmegroup.com/sdncをご覧ください。

穀物および油糧種子の先物およびオプションの年間取引量



メリット

- 穀物・油糧種子の世界的価格発見に参加できる
- 穀物・油糧種子の購入・売却にかかる価格変動リスクを管理できる
- 他の穀物・油糧種子・畜産・エタノール商品と裁定取引やスプレッド取引の機会がある
- 透明性があり流動性の高い市場
- CME Clearingの財務健全性

取引要綱

トウモロコシ先物（フル・ミニ規格）

取引単位	フル規格：5000ブッシェル ミニサイズ：1,000ブッシェル
受渡適格等級	標準品はNo.2イエロー。他の等級は割増・割引で受渡可。詳細は取引所規則・規定を参照のこと
呼値	ブッシェル当たりのセント
ティックサイズ	フル規格：1ブッシェル当たり1/4セント刻み（12.50ドル分） ミニサイズ：1ブッシェルあたり1/8セント（1取引当たり\$1.25）
限月	12月限、3月限、5月限、7月限、9月限
取引最終日	当限月15日の直前となる営業日
最終受渡日	受渡月取引最終日の2営業日後
取引時間	CME Globex：米中部時間日曜日-金曜日の19時00分-7時45分と月曜日-金曜日の8時30分-13時20分（決済は13時15分のまま） 注：ミニ商品は13時45分に閉場 期近の限月物の取引は、最終取引日の正午で立会が終了する。
銘柄記号	フル規格CME Globex：ZC ミニ規格CME Globex：XC
値幅制限	日々の制限値幅は変更可能で、半年ごと（5月と11月）に元に戻される。ただし、受渡月1日（暦日）の2営業日前以降からの当限には制限値幅がない。現在の制限値幅については cmegroup.com/pricelimitupdate を参照のこと

トウモロコシ・オプション（フル規格）

取引単位	対象とする限月のトウモロコシ先物1枚（5000ブッシェル） 短期新収穫穀物オプション：オプション満期に最も近い12月のトウモロコシ先物取引
ティックサイズ	1ブッシェル当たり1/8セント刻み（6.25ドル分）
権利行使価格の刻み	権利行使価格は直近2限月が5セント（0.05ドル）刻み、その先の限月が10セント（0.10ドル）刻みで設定される。新規限月の設定時には、アット・ザ・マネーとなる権利行使価格のおよそ50%内に入る価格すべてに権利行使価格が設定される 短期新収穫穀物オプションおよび週限オプション：1ブッシェルあたり5セント（\$0.05）
上場限月	12月限、3月限、5月限、7月限、9月限。これら標準限月オプションが当限にならないときは、月次（シリアル限月）オプションが設定される。月次オプションは行使されると直近の先物限月になる。例えば、8月限オプションを権利行使すると、9月限先物の建玉となる。 短期新穀オプション：1～9月限 週限オプション：第1から第5週、シリアルまたは標準オプションの満期がない各月の金曜日に対応する。週限オプションが標準月次オプションの直近の限月以前に満期を迎える場合、原証券の先物は直近の先物限月となる。週限オプションが直近限月の標準月次オプションの満期日前だが、直近限月の先物の満期前に満期を迎える場合、原証券の先物は最初の期近物取引となる。
取引最終日	標準限月オプション：対象となるトウモロコシ先物限月の初回通知日から少なくとも2営業日前で最後の金曜日 月次・短期新穀オプション：オプション限月前月の最終営業日から少なくとも2営業日前で最後の金曜日 週次オプション：標準限月・月次オプションの取引最終日ではない金曜日
権利行使	アメリカンスタイル（オプション購入者は満期日より前の営業日にいつでも権利行使ができる）。米中部時間18時00分までにCME Clearingに通知する。権利行使の結果、対象となる先物限月での建玉となる。取引最終日にイン・ザ・マネーのオプションは、自動的に権利行使される
満期日	権利行使されなかったトウモロコシ先物オプションは、米中部時間の取引最終日19時00分に満期となる
取引時間	CME Globex：米中部時間日曜日-金曜日の19時00分-7時45分と月曜日-金曜日の8時30分-13時20分（決済は13時15分のまま） 立会場：米中部時間月曜日-金曜日の8時30分-13時20分（決済は13時15分のまま）
銘柄記号	CME Globex：OZC、短期新穀オプション＝OCD、週次オプション＝ZC1-5 立会場：CY（コール）／PY（プット）、短期新穀オプション＝CDF、週次オプション＝PY1-5
値幅制限	なし

小麦先物：シカゴSRWとKC HRW（フル・ミニ規格）

取引単位	5,000ブッシェル ミニサイズ：1,000ブッシェル
受渡標準物	シカゴSRW：標準品はNo.2軟質赤色冬小麦、No.2硬質赤色冬小麦、No.2ダークノーザンスプリング小麦、No.2ノーザンスプリング小麦。他の等級は割増・割引で受渡可。詳細はCBOT規則・規定を参照のこと。KC HRW：標準品は100グラム当たり最大10IDK（昆虫の損害を受けた穀粒）のNo.2硬質赤色冬小麦。No. 1は1 1/2セント割増、タンパク質水準が10.5%以上11%未満は10セント割引で受渡可。タンパク質水準が10.5%未満は受渡不可
呼値	ブッシェル当たりのセント
ティックサイズ	1ブッシェルあたり1/4セント（12.50ドル/枚） ミニサイズ：1ブッシェルあたり1/8セント（1取引当たり\$1.25）
限月	7月、9月、12月、3月、5月
取引最終日	当限月15日の直前となる営業日
最終受渡日	受渡月取引最終日の2営業日後
取引時間	CME Globex：米中部時間日曜日-金曜日の19時00分-7時45分と月曜日-金曜日の8時30分-13時20分（決済は13時15分のまま） 注：ミニ商品は13時45分に閉場 期近の限月物の取引は、最終取引日の正午で立会が終了する。
銘柄記号	フル規格シカゴSRW：CME Globex=ZW ミニ規格シカゴSRW：CME Globex=XW フル規格KC HRW：CME Globex=KE ミニ規格KC HRW：CME Globex=MKC
値幅制限	日々の制限値幅は変更可能で、半年ごと（5月と11月）に元に戻される。ただし、受渡月1日（暦日）の2営業日前以降からの当限には制限値幅がない。現在の制限値幅については cmegroup.com/pricelimitupdate を参照のこと

小麦オプション：シカゴSRWとKC HRW（フル規格）

取引単位	対象とする限月の小麦先物1枚（5000ブッシェル） 短期新収穫穀物オプション：オプション満期に最も近い7月の小麦先物取引
ティックサイズ	1ブッシェル当たり1/8セント刻み（6.25ドル分）
権利行使価格の刻み	権利行使価格は直近2限月が5セント（0.05ドル）刻み、その先の限月が10セント（0.10ドル）刻みで設定される。新規限月の設定時には、アット・ザ・マネーとなる権利行使価格のおよそ50%以内に入る価格すべてに権利行使価格が設定される 短期新収穫穀物オプションおよび週限オプション：1ブッシェルあたり5セント（\$0.05）
上場限月	7月限、9月限、12月限、3月限、5月限。これら標準限月オプションが当限とならないときは、月次（シリアル限月）オプションが設定される。月次オプションは、権利行使されると直近の先物限月となる。例えば、8月限オプションを権利行使すると9月限先物の建玉となる。 短期新収穫穀物オプション：5月、7月、9月 週限オプション：第1から第5週、シリアルまたは標準オプションの満期がない各月の金曜日に対応する。
取引最終日	標準限月オプション：対象となる小麦先物限月の初回通知日から少なくとも2営業日前で最後の金曜日 月次・短期新穀オプション：オプション限月前月の最終営業日から少なくとも2営業日前で最後の金曜日 週次オプション：標準限月・月次オプションの取引最終日ではない金曜日
権利行使	アメリカンスタイル（オプション購入者は満期日より前の営業日にいつでも権利行使ができる）。米中部時間18時00分までにCME Clearingに通知する。権利行使の結果、対象となる先物限月での建玉となる。取引最終日にイン・ザ・マネーのオプションは、自動的に権利行使される。
満期日	権利行使されなかった小麦先物オプションは、米中部時間の取引最終日19時00分に満期となる
取引時間	CME Globex：米中部時間日曜日-金曜日の19時00分-7時45分と月曜日-金曜日の8時30分-13時20分（決済は13時15分のまま） 立会場：米中部時間月曜日-金曜日の8時30分-13時20分（決済は13時15分のまま）
銘柄記号	シカゴSRW CME Globex：OZW、短期新穀オプション=OWD、週次オプション=ZW1-5 シカゴSRW立会場：WY（コール）/WZ（プット）、短期新穀オプション=WDF、週次オプション=WZ1-5 KC HRW CME Globex：OKE、短期新穀オプション=KWE、週次オプション=OE1-5 KC HRW立会場：HC（コール）/HP（プット）、短期新穀オプション=KWO、週次オプション=OK1-5
値幅制限	なし

大豆先物（フル・ミニ規格）

取引単位	フル規格：5000ブッシェル ミニサイズ：1,000ブッシェル
受渡適格等級	標準品はNo.2イエロー。他等級は割増・割引で受渡可。詳細は取引所規則・規定を参照のこと
呼値	ブッシェル当たりのセント
ティックサイズ	フル規格：1ブッシェル当たり1/4セント刻み（12.50ドル分） ミニサイズ：1ブッシェルあたり1/8セント（1取引当たり\$1.25）
限月	11月限、1月限、3月限、5月限、7月限、8月限、9月限
取引最終日	当限月15日（暦日）の直前となる営業日
最終受渡日	受渡月取引最終日の2営業日後
取引時間	CME Globex：米中部時間日曜日-金曜日の19時00分-7時45分と月曜日-金曜日の8時30分-13時20分（決済は13時15分のまま） 注：ミニ商品は13時45分に閉場 期近の限月物の取引は、最終取引日の正午で立会が終了する。
銘柄記号	フル規格CME Globex：ZS ミニ規格CME Globex：XK
値幅制限	日々の制限値幅は変更可能で、半年ごと（5月と11月）に元に戻される。ただし、受渡月1日の2営業日前以降からの当限には制限値幅がない。現在の制限値幅については cmegroup.com/pricelimitupdate を参照のこと

大豆オプション（フル規格）

取引単位	対象とする限月の大豆先物1枚（5000ブッシェル） 短期新収穫穀物オプション：オプション満期に最も近い11月の大豆先物取引
ティックサイズ	1ブッシェル当たり1/8セント刻み（6.25ドル分）
権利行使価格の刻み	権利行使価格は直近2限月が10セント（0.10ドル）刻み、その先の限月が20セント（0.20ドル）刻みで設定される。新規限月の設定時には、アット・ザ・マネーとなる権利行使価格のおよそ50%内に入る価格すべてに権利行使価格が設定される 短期新穀・週次オプション：1ブッシェル当たり10セント（0.10ドル）刻み
上場限月	11月限、1月限、3月限、5月限、7月限、8月限、9月限。これら標準限月オプションが当限とならないときは、月次（シリアル限月）オプションが設定される。月次オプションは、権利行使されると直近の先物限月となる。例えば、10月限オプションを権利行使すると11月限先物の建玉となる 短期新穀オプション：1~9月限 週次オプション：標準・月次オプションと満期が重ならない金曜日を満期とする第1~5週限が各月で設定される。週次オプションの満期が直近の標準限月オプションよりも前となる場合、対象となる先物は当限となる。週次オプションの満期が直近の標準限月オプションよりも後だが、先物当限の前となる場合、対象となる先物は2番限となる
取引最終日	標準限月オプション：対象となる大豆先物限月の初回通知日から少なくとも2営業日前で最後の金曜日 シリアルおよび短期新収穫穀物オプション：オプション限月の前月の最終営業日から少なくとも2営業日前である最終金曜日。 週次オプション：標準限月・月次オプションの取引最終日ではない金曜日
権利行使	アメリカンスタイル（オプション購入者は満期日より前の営業日にいつでも権利行使ができる）。米中部時間18時00分までにCME Clearingに通知する。権利行使の結果、次営業日の取引が開始される前に対象となる先物限月での建玉となる。取引最終日にイン・ザ・マネーのオプションは、自動的に権利行使される。
満期日	権利行使されなかった大豆先物オプションは、米中部時間の取引最終日19時00分に満期となる
取引時間	CME Globex：米中部時間日曜日-金曜日の19時00分-7時45分と月曜日-金曜日の8時30分-13時20分（決済は13時15分のまま） 立会場：米中部時間月曜日-金曜日の8時30分-13時20分（決済は13時15分のまま）
銘柄記号	CME Globex：OZS、短期新穀オプション=OSD、週次オプション=ZS1-5 立会場：CZ（コール）/PZ（プット）、短期新穀オプション=SDF、週次オプション=CZ1-5
値幅制限	なし

大豆油先物

取引単位	60,000ポンド
受渡適格等級	取引所が承認した等級・基準を満たす大豆原油。詳しい仕様については、取引所規則・規定を参照のこと
呼値	ポンド当たりのセント
ティックサイズ	1ポンド当たり1/100セント (0.0001ドル) 刻み (6ドル分)
限月	10月限、12月限、1月限、3月限、5月限、7月限、8月限、9月限
取引最終日	当限月15日 (暦日) の直前となる営業日
最終受渡日	受渡月取引最終日の7営業日後
取引時間	CME Globex: 米中部時間日曜日-金曜日の19時00分-7時45分と月曜日-金曜日の8時30分-13時20分 (決済は13時15分のまま) 期近の限月物の取引は、最終取引日の正午で立会が終了する。
銘柄記号	CME Globex: ZL
値幅制限	日々の制限値幅は変更可能で、半年ごと (5月と11月) に元に戻される。ただし、受渡月1日の2営業日前以降からの当限には制限値幅がない。現在の制限値幅については cmegroup.com/pricelimitupdate を参照のこと

大豆油オプション

取引単位	対象とする限月の大豆油先物1枚 (60,000ポンド)
ティックサイズ	1ポンド当たり5/1000セント (0.00005ドル) 刻み (3ドル分)
権利行使価格の刻み	権利行使価格は1ポンド当たり1/2セント刻みで設定される。新規限月の設定時には、アット・ザ・マネーの権利行使価格のおよそ50%以内に入る価格すべてに権利行使価格が設定される
上場限月	10月限、12月限、1月限、3月限、5月限、7月限、8月限、9月限。これら標準限月オプションが当限とならないときは、月次 (シリアル限月) オプションが設定される。月次オプションは、権利行使されると直近の先物限月となる。例えば、11月限オプションを権利行使すると12月限先物の建玉となる。短期新穀オプションは10月限標準オプションが満期となった翌営業日に翌年1月限(F)、3月限(H)、5月限(K)、7月限(N)、9月限(U)、10月限(V)の6本が設定される。どのオプションも権利行使をすると当該満期に最も近い12月限の先物となる。さらに新規限月の設定は、次の10月限標準オプションが満期となった翌営業日に設定される 週次オプション: 標準・月次オプションと満期が重ならない金曜日を満期とする第1~5週限が各月で設定される。週次オプションの満期が直近の標準限月オプションよりも前となる場合、対象となる先物は当限となる。週次オプションの満期が直近の標準限月オプションよりも後だが、先物当限の前となる場合、対象となる先物は2番限となる
取引最終日	標準限月オプション: 対象となる大豆油先物限月の初回通知日から少なくとも2営業日前で最後の金曜日 月次・短期新穀オプション: オプション限月前月の最終営業日から少なくとも2営業日前で最後の金曜日 週次オプション: 標準限月・月次オプションの取引最終日ではない金曜日
権利行使	アメリカンスタイル (オプション購入者は満期日より前の営業日にいつでも権利行使ができる)。米中部時間18時00分までにCME Clearingに通知する。権利行使の結果、対象となる先物限月での建玉となる。取引最終日にイン・ザ・マネーのオプションは、自動的に権利行使される
満期日	権利行使されなかった大豆油先物オプションは、米中部時間の取引最終日19時00分に満期となる
取引時間	CME Globex: 米中部時間日曜日-金曜日の19時00分-7時45分と月曜日-金曜日の8時30分-13時20分 (決済は13時15分のまま) 立会場: 米中部時間月曜日-金曜日の8時30分-13時20分 (決済は13時15分のまま)
銘柄記号	CME Globex: OZL、短期新穀オプション=OLD、週次オプション=ZL1-5 立会場: OY (コール) / OZ (プット)、短期新穀オプション=LDF、週次オプション=OZ1-5
値幅制限	なし

大豆ミール先物

取引単位	100米トン (1米トン=2000ポンド)
受渡適格等級	タンパク質48%の大豆ミール
呼値	米トン当たりのドル・セント
ティックサイズ	1米トン当たり10セント刻み (10ドル分)
限月	10月限、12月限、1月限、3月限、5月限、7月限、8月限、9月限
取引最終日	当限月15日 (暦日) の直前となる営業日
最終受渡日	受渡月取引最終日の2営業日後
取引時間	CME Globex: 米中部時間日曜日-金曜日の19時00分-7時45分と月曜日-金曜日の8時30分-13時20分 (決済は13時15分のまま) 期近の限月物の取引は、最終取引日の正午で立会が終了する。
銘柄記号	CME Globex: ZM
値幅制限	日々の制限値幅は変更可能で、半年ごと (5月と11月) に元に戻される。ただし、受渡月1日 (暦日) の2営業日前以降からの当限には制限値幅がない。現在の制限値幅については cmegroup.com/pricelimitupdate を参照のこと

大豆ミールオプション (フル規格)

取引単位	対象とする限月の大豆ミール先物1枚 (100米トン)。短期新穀オプションは新穀大豆ミール先物12月限1枚 (100米トン)
ティックサイズ	1米トン当たり5セント (5ドル分)
権利行使価格の刻み	200ドル未満の権利行使価格は、1米トン当たり5ドル刻みで設定される。200ドル以上の権利行使価格は、1米トン当たり10ドル刻みで設定される。新規限月の設定時に、アット・ザ・マネーとなる権利行使価格のおよそ50%以内に入る価格すべてに権利行使価格が設定される。短期新穀オプションは1米トン当たり5ドル刻みで設定される 週次オプション: 1米トン当たり5ドル刻み
上場限月	10月限、12月限、1月限、3月限、5月限、7月限、8月限、9月限。これら標準限月オプションが当限とならないときは、月次 (シリアル限月) オプションが設定される。月次オプションは、権利行使されると直近の先物限月となる。例えば、2月限の月次オプションを権利行使すると3月限先物の建玉となる。短期新穀オプションは10月限標準オプションが満期となった翌営業日に翌年1月限(F)、3月限(H)、5月限(K)、7月限(N)、9月限(U)、10月限(V)の6本が設定される。どのオプションも権利行使をすると当該オプションの満期に最も近い12月限の先物となる。さらに新規限月の設定は、次の10月限標準オプションが満期となった翌営業日に設定される 週次オプション: 標準・月次オプションと満期が重ならない金曜日を満期とする第1~5週限が各月で設定される。週次オプションが直近の標準限月オプションよりも前に満期となる場合、対象となる先物は当限となる。週次オプションが直近の標準限月オプションよりも後だが、先物当限の前に満期となる場合、対象となる先物は2番限となる
取引最終日	標準限月オプション: 対象となる大豆ミール先物限月の初回通知日から少なくとも2営業日前で最後の金曜日 月次・新穀オプション: オプション限月前月の最終営業日から少なくとも2営業日前で最後の金曜日 週次オプション: 標準限月・月次オプションの取引最終日ではない金曜日
権利行使	アメリカンスタイル (オプション購入者は満期日より前の営業日にいつでも権利行使ができる)。米中部時間18時00分までにCME Clearingに通知する。権利行使の結果、対象となる先物限月での建玉となる。取引最終日にイン・ザ・マネーのオプションは、自動的に権利行使される。
満期日	権利行使されなかった大豆ミール先物オプションは、米中部時間の取引最終日19時00分に満期となる
取引時間	CME Globex: 米中部時間日曜日-金曜日の19時00分-7時45分と月曜日-金曜日の8時30分-13時20分 (決済は13時15分のまま) 立会場: 米中部時間月曜日-金曜日の8時30分-13時20分 (決済は13時15分のまま)
銘柄記号	CME Globex: OZM、短期新穀オプション= OMD、週次オプション= ZM1-5 立会場: MY (コール) / MZ (プット)、短期新穀オプション= ODF、週次オプション= MZ1-5
値幅制限	なし

オーツ麦先物

取引単位	5,000ブッシェル
概要	標準品はNo.2ヘビーとNo.1。他の等級は割増・割引で受渡可。詳細は取引所規則・規定を参照のこと
呼値	ブッシェル当たりのセント
ティックサイズ	1ブッシェルあたり1/4セント (12.50ドル/枚)
限月	7月、9月、12月、3月、5月
取引最終日	当限月15日の直前となる営業日
最終受渡日	受渡月取引最終日の2営業日後
取引時間	CME Globex: 米中部時間日曜日-金曜日の19時00分-7時45分と月曜日-金曜日の8時30分-13時20分 (決済は13時15分のまま) 期近の限月物の取引は、最終取引日の正午で立会が終了する。
銘柄記号	CME Globex: ZO
値幅制限	日々の制限値幅は変更可能で、半年ごと (5月と11月) に元に戻される。ただし、受渡月1日 (暦日) の2営業日前以降からの当限には制限値幅がない。現在の制限値幅については cmegroup.com/pricelimitupdate を参照のこと

オーツ麦オプション

取引単位	対象とする限月のオーツ麦先物1枚 (5000ブッシェル)
ティックサイズ	1ブッシェルあたり1/8セント刻み (6.25ドル分)
権利行使価格の刻み	権利行使価格は直近2限月が5セント (0.05ドル) 刻み、その先の限月が10セント (0.10ドル) 刻みで設定される。新規限月の設定時には、アット・ザ・マネーとなる権利行使価格のおよそ50%内に入る価格すべてに権利行使価格が設定される
上場限月	7月限、9月限、12月限、3月限、5月限。これら標準限月オプションが当限とならないときは、月次 (シリアル限月) オプションが設定される。月次オプションは、権利行使されると直近の先物限月となる。例えば、8月限の月次オプションを権利行使すると9月限先物の建玉となる
取引最終日	標準限月オプション: 対象となるオーツ麦先物限月の初回通知日から少なくとも2営業日前で最後の金曜日 シリアル・オプション: オプション限月の前月の最終営業日から少なくとも2営業日前である最終金曜日。
権利行使	アメリカンスタイル (オプション購入者は満期日より前の営業日にいつでも権利行使ができる)。米中部時間18時00分までにCME Clearingに通知する。権利行使の結果、次営業日の取引が開始される前に対象となる先物限月での建玉となる。取引最終日にイン・ザ・マネーのオプションは、自動的に権利行使される
満期日	権利行使されなかったオーツ麦先物オプションは、米中部時間の取引最終日19時00分に満期となる
取引時間	CME Globex: 米中部時間日曜日-金曜日の19時00分-7時45分と月曜日-金曜日の8時30分-13時20分 (決済は13時15分のまま) 立会場: 米中部時間月曜日-金曜日の8時30分-13時20分 (決済は13時15分のまま)
銘柄記号	CME Globex: OZO 立会場: OO (コール) /OV (プット)
値幅制限	なし

籾米先物

取引単位	2000cwt (ハンドレッドウェイト)
受渡適格等級	米規格No.2以上の長粒籾米 (全体の精米歩合が少なくとも65%で整粒歩合が少なくとも48%)。他の等級は割増・割引で受渡可。詳しくは取引所規則・規定を参照のこと
呼値	cwt当たりのセント
ティックサイズ	1cwt当たり1/2セント刻み (10ドル分)
限月	11月限、1月限、3月限、5月限、7月限、8月限、9月限
取引最終日	受渡月15日 (暦日) の直前となる営業日
最終受渡日	受渡月取引最終日の7営業日後
取引時間	CME Globex: 米中部時間日曜日-金曜日の19時00分-7時45分と月曜日-金曜日の8時30分-13時20分 (決済は13時15分のまま) 期近の限月物の取引は、最終取引日の正午で立会が終了する。
銘柄記号	CME Globex: ZR
値幅制限	日々の制限値幅は変更可能で、半年ごと (5月と11月) に元に戻される。ただし、受渡月1日 (暦日) の2営業日前以降からの当限には制限値幅がない。現在の制限値幅については cmegroup.com/pricelimitupdate を参照のこと

籾米オプション

取引単位	対象とする限月の籾米先物1枚 (2000cwt)
ティックサイズ	1cwt当たり1/4セント刻み (5ドル分)
権利行使価格の刻み	権利行使価格は1cwt当たり20セント (0.20ドル) 刻みで設定される。新規限月の設定時には、アット・ザ・マネーとなる権利行使価格のおよそ50%内に入る価格すべてに権利行使価格が設定される
上場限月	11月限、1月限、3月限、5月限、7月限、9月限。これら標準限月オプションが当限にならないときは、月次 (シリアル限月) オプションが設定される。月次オプションは権利行使されると直近の先物限月になる。例えば、8月限オプションを権利行使すると、9月限先物の建玉となる
取引最終日	標準限月オプション: 対象となる籾米先物限月の初回通知日から少なくとも2営業日前で最後の金曜日 シリアル・オプション: オプション限月の前月の最終営業日から少なくとも2営業日前である最終金曜日。
権利行使	アメリカンスタイル (オプション購入者は満期日より前の営業日にいつでも権利行使ができる)。米中部時間18時00分までにCME Clearingに通知する。権利行使されたオプションに応じる義務は、当該オプションの売り方にランダムに割り当てられる。取引最終日にイン・ザ・マネーのオプションは、自動的に権利行使される
満期日	権利行使されなかった籾米先物オプションは、米中部時間の取引最終日19時00分に満期となる
取引時間	CME Globex: 米中部時間日曜日-金曜日の19時00分-7時45分と月曜日-金曜日の8時30分-13時20分 (決済は13時15分のまま) 立会場: 米中部時間月曜日-金曜日の8時30分-13時20分 (決済は13時15分のまま)
銘柄記号	CME Globex: OZR 立会場: コールはRRC、プットはRRP
値幅制限	なし

トウモロコシ、シカゴSRW小麦、KC HRW、大豆、大豆油、大豆ミール、オーツ麦、籾米の先物・オプションは、CBOTの規則・規定に則して上場・運営されています。

穀物・油糧種子の先物・オプションについての詳細はcmegroup.com/agricultureをご参照ください。

世界を先導する: CMEグループは、シカゴ・マーカンタイル取引所 (「CME」)、シカゴ商品取引所 (「CBOT」)、ニューヨーク・マーカンタイル取引所 (「NYMEX」) 及びニューヨーク商品取引所 (「COMEX」) から成る4つの公認取引所 (DCM) で構成される。CMEの清算部門は、CMEグループのDCMのためのデリバティブ取引清算機関 (「DCO」) である。

取引所で取引されるデリバティブや取引所で清算される店頭デリバティブは、あらゆる投資家に適しているとはいえ、損失リスクを伴う。上場デリバティブ及び店頭デリバティブはレバレッジ商品であり、取引に求められる金額は取引価額のごく一部にすぎない。また、当初差し入れた証拠金を上回る損失を被る可能性がある。本内容は、(適用される法令に定義される) 証券の目録見書又は公募を構成するものではなく、特定の投資又はサービスの購入、売却又は保持を推奨するものでもない。

本内容の詳細は、CMEグループがあくまで一般目的のために作成したものであり、助言の提供を意図したもので、助言として解釈されるべきものでもない。CMEグループは、本内容に記載の情報について公表日現在における正確性を確保すべく最善を尽くしたが、いかなる誤謬又は脱漏についても責任を負わず、また情報の更新を行わない。さらに、本内容中の事例や情報はすべて、説明のためにのみ使用されたものであり、投資の助言又は実際の市場における経験の結果と考えるべきではない。本内容中の規則や要綱に関するすべての事項は、CME、CBOT、NYMEX及びCOMEXの公式規則集に準拠するものであり、これらの規則集が優先される。取引要綱に関する事項を含め、いかなる場合においても現行規則を参照されたい。

日本では、本内容は商品先物取引法 (昭和25年法律第239号、その後の改正を含む。) 及び関連規則に定義される適格な投資家にのみ配布されるものであり、本内容の閲覧も制限される。上記を除き、本内容に含まれる情報は日本の居住者に宛てられるものではない。CMEは、本内容に含まれる資料・情報が日本法に基づき本邦で適切に使用でき、許容されることを表明するものではない。本内容の間接的な意図で行うものとし、適用法令及び規則を自ら遵守する責任を負う。

CMEグループ、地球形のロゴ (the Globe Logo)、CME、Globex、E-Mini、CME Direct、CME DataMine及びChicago Mercantile Exchangeは、シカゴ・マーカンタイル取引所の商標である。CBOT及びChicago Board of Tradeは、シカゴ商品取引所の商標である。NYMEX及びClearPortは、ニューヨーク・マーカンタイル取引所の商標である。COMEXはニューヨーク商品取引所の商標である。